



3月8日は、国際女性デー

ジェンダー主流化を推進しよう！

3月8日(金) JR草津駅前・滋賀県庁

連合滋賀女性委員会が中心となり「国際女性デー」の周知や、「ジェンダー平等」「多様性推進」について、少しでも考えていただける機会として、街頭行動をJR草津駅前において3月8日(金)に実施しました。

道行く人たちに女性デーのシンボルである「バラ」の香りの入浴剤とチランを2,000セットお配りするとともに、すべての物事にジェンダー平等の視点をもつことの大切さ、ジェンダー主流化の推進について訴えるマイクアピールを女性委員会役員にて行いました。

また、同時刻に滋賀県庁でも「国際女性デー」のライトアップイベントが開催され、連合滋賀から相澤副事務局長が「私のジェンダー平等アクション」をテーマに宣言しました。



草津駅での街頭行動



滋賀県庁での式典

第3回 連合滋賀7オトコンテスト

RENGO SHIGA PHOTO CONTEST

公式 LINE アカウントから応募できます！
応募締切2024年7月31日(水)

写真の種類

滋賀県内で撮影された写真
(横向きワイド写真)

表彰(※副賞は商品券)

- 最優秀賞(1点) 副賞10,000円
- 優秀賞(3~5点) 副賞3,000円
- 佳作(5~10点) 副賞1,000円

最優秀賞は連合滋賀第21回定期大会議案書表紙に!



詳しくはこちら

ジェンダー平等クイズ

ジェンダー平等を進めていきましょう!

応募締切2024年5月31日(金)



問題用紙をダウンロード

WEBからも応募できます!



詳しくはこちら

草津市長選挙 橋川わたる

5期目 当選!

2月18日(日)に告示し、執行されました草津市長選挙におきまして、無投票にて連合滋賀が推薦する「橋川わたる」候補者が5期目の当選を果たすことができました。

選挙結果

候補者名	現職	得票数	結果
橋川わたる	現職	無投票	当選



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2024年3月25日

連合滋賀 第315号

大津市松本2丁目10-6

電話077-523-0500

発行・白木 宏司

編集・池内 正博

(定価 1部6円)

印刷 エメディア株式会社



『みんなで賃上げ。ステージを変えよう!』のスローガンのもと、働く仲間約3,500人が集まり、2024春闘の交渉の促進とヤマ場に向けて、連合組合員の意志結集をはかるとともに、地域社会へアピールするための決起集会を大津市なぎさ公園おまつり広場にて3月2日(土)に開催しました。

連合滋賀白木会長が冒頭、主催者代表挨拶を行い、2024春闘に向けて「少子高齢化・人口減少による生産人口の減少によって日本は慢性的な人手不足に陥っている。国際的にも見劣りする賃金水準は人手不足をさらに加速させ、日本経済をより一層衰退させる状況になっている。2024春闘はその状況を打破し、物価も賃金も安定的に上昇する新たな経済社会のステージ転換を図る正念場である。労働組合のある私たちが、この春闘でしっかりと物価高に負けない賃上げを勝ち取り、労働組合のない会社なども含め、社会全体に賃上げの流れを波及させないといけない。」と強く参加組合員の皆さまに訴えました。

また、決起集会には連合滋賀の取り組みにご協力いただいている議員の皆さまも参加いただき、代表して激励のご挨拶を賜りました。その後、構成組織から電機連合とJAM、中小労組、パート・非正規の各代表がそれぞれ2024春闘に向けて情勢報告・決意表明を述べ、連合滋賀女性委員会の松本有子女性委員長が集会アピールを提案し採択、参加者全員のがんばろう三唱により集会を締めくくりました。

集会後は、参加者全員でデモ行進を実施し、滋賀県民へ広く賃上げの重要性を訴えました。



連合滋賀 白木宏司会長



連合滋賀議員団会議 田中松太郎 会長



立憲民主党滋賀県連 今江政彦 代表



国民民主党滋賀県連 河井昭成 代表



電機連合滋賀地協 原田康 副議長



JAM京滋 庄野英夫 副書記長



中小労組連絡会議 山本博之 議長



パート・非正規代表 日教組 川添まゆ美さん



連合滋賀女性委員会 松本有子 委員長

適切な価格転嫁を伴う持続的な賃上げ推進に向け連携を確認！ 地方版政労使会議「滋賀県働き方改革推進協議会」

2月16日(金) 滋賀県公館

地方版の政労使会議「滋賀県働き方改革推進協議会」が滋賀県公館にて開催され、連合滋賀白木宏司会長が労働者団体を代表し出席しました。

会議には三日月大造滋賀県知事をはじめ行政機関、経済団体が参加し、滋賀県における適切な価格転嫁を伴う持続的な賃上げによる企業の成長と労働者の所得向上、消費拡大という経済の好循環の実現に向け意見交換を行いました。

意見交換では、各団体がそれぞれ価格転嫁と賃上げを行うためにどういった事を進めなければいけないか、意見を出し合い、白木会長からは大企業が率先して、下請けや取引先が価格転嫁できるように取り組むことが重要である。適正な価格が受け入れられるよう、消費者のマインドも変える必要があると述べました。

最後には、共同メッセージをとりまとめ、連携し取り組みを進めることを確認しました。



令和5年度 滋賀県働き方改革推進協議会 共同メッセージ

適切な価格転嫁を伴う持続的な賃上げの推進による 県内企業の成長と労働者の所得向上の実現を目指して

3年以上にわたるコロナ禍もようやく収束に向かい、社会経済活動は回復傾向にあるものの、エネルギー・原材料価格等の高騰および人材不足の深刻化により、中小企業は依然として厳しい経営環境下にあります。こうした状況の中、事業の継続や持続的な成長、労働者の所得向上を実現するためには、新たな付加価値の創造による「成長」と、公正・適正な取引や賃上げを含む人への投資による「分配」の好循環を生み出すことが不可欠です。このため、我々は次に掲げる項目について、所掌の範囲で相互に連携し、取り組みます。

1. 価格転嫁・賃上げに取り組む県内企業に対する支援および情報共有
2. 生産性の向上、リスキリング等人材育成に取り組む県内企業への支援および情報共有
3. パートナーシップ構築宣言の県内企業への周知
4. 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」の県内企業への周知
5. 賃上げ促進税制の県内企業への周知
6. 賃上げおよび人材確保・人材育成に向けた各種助成金・補助金の県内企業への周知
7. 女性、高齢者、障がい者、外国人等、誰もが安心して働くことができる職場環境づくり
8. 県内企業への調査等を通じた情報収集および情報共有
9. その他、価格転嫁・賃上げ、働き方改革を推進するために必要な事項

令和6年(2024年)2月16日 滋賀県働き方改革推進協議会

日本労働組合総連合会滋賀県連合会会長 白木宏司/滋賀県商工会議所連合会会長 河本英典
滋賀県商工会連合会会長 上西保/滋賀県中小企業団体中央会会長 北村嘉英/(一社)滋賀経済産業協会会長 石井大
滋賀県知事 三日月大造/滋賀労働局長 小島裕

労使が直面する共通課題解決に向けて連携を確認！ (一社)滋賀経済産業協会との意見交換会

1月30日(火) 琵琶湖ホテル

2024春季生活闘争に関して「2024年賃金・労働条件等の改善に関する要請書」を連合滋賀より(一社)滋賀経済産業協会に手交するとともに、「人への投資」「価格転嫁の状況」「働き方改革(70歳までの雇用対応・女性活躍)」をテーマに話し合いました。



経済の好循環に向けて労使の主張を学ぶ！

経営労働フォーラム

2月2日(金) クサツエストピアホテル

昨年を超える賃上げ実現のため、適正な取引価格の転嫁が重要性である事を連合・経団連、双方ともに解説されました。また、基調講演では、労使関係が形骸化している現状に触れ、労働組合は経営者と違う論理で交渉・提案を行うことの大ささについてご講演いただきました。



連合滋賀活動アルバム



春季生活闘争闘争開始宣言集会
2024年2月5日

日本経済のステージを着実に変えるため、春闘開始を宣言！



中小労組連絡会議「賃金学習会」
2024年2月14日・15日

春闘に向けて
中小労組における課題を共有！



「連合アクション」街頭行動
2024年2月22日

継続的な賃上げの機運醸成に向けて
全国一斉に社会にアピール！

ワークルールに基づいた労働者保護に向けて連携強化！ 滋賀県社会保険労務士会との意見交換会

1月31日(水) 琵琶湖ホテル

①定期的な意見交換の開催②社労士の不適切行為の予防と情報共有③36協定等の適切な締結と届け出④正規雇用と有期・短時間・契約等で働く人との労働条件・待遇差への適切な対応について取り組むよう要請を行いました。



労働行政の果たす役割について要請・意見交換

労働行政への要請行動

3月6日(水) 滋賀労働局

中小企業が自立できる基盤の確立に向けて、賃上げ促進に向けた支援策の周知と情報提供、パートナーシップによる価格転嫁促進の後押し、教育訓練給付制度等を活用した人材育成・確保などについて要請をし、要請書手交後、意見交換を行いました。

